

令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県岩瀬スポーツ公園 都市計画課

2 施設所在地
富山市森

3 施設設置年度
昭和52 年度

4 設置目的
県民誰もがスポーツや様々なレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和52年に開園した運動公園

5 施設概要
敷地面積：22.1ha
主な施設
・補助競技場：13,280㎡
・健康スポーツドーム：テニスコート2面砂入り人工芝 1,987㎡
・サッカー・ラグビー場：20,623㎡ フィールド（芝生舗装）165m×100m
・テニスコート：砂入り人工芝コート28面
・ソフトボール広場：4面

6 指定管理者
株式会社富山・スポーツパーク・マネジメント

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H29	H30	R1	R2	R3
211,998	205,632	222,001	152,260	177,714

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H29	H30	R1	R2	R3
15,359	17,221	18,283	16,119	16,885

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H29	H30	R1	R2	R3
14,974	17,185	17,344	17,503	17,503

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・新型コロナウイルス感染症に伴う警戒レベルがステージ3となった8～9月、オミクロン株が拡大した2～3月に施設予約のキャンセルが相次いだものの、大会の中止が比較的少なかったことなどから、利用者数は令和2年度比116.7% (25,454人増)、有料公園施設の料金収入は令和2年度比104.8% (766千円増)となった。

(2) サービス向上に向けた取組み

・全ての火曜日を供用日に変更して完全休園日を年間11日まで減らすなど、利用者ニーズに合わせて供用日・供用時間を拡大した。
・令和2年度から、ラジオ体操を朝6時30分に園内スピーカーから流すようにしたところ、ラジオ体操のための来園者が次第に増加し、体操後にはゴミ拾いなどのボランティア活動をしていただけるようになった。
・平成18年度から継続して設置している創作雪つりについて、令和3年度は富山湾の魚をモチーフとして実施した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・リアルタイムで予約状況が分かる予約システムを提供した。
・ポイントカードの活用やテニススクール開校などを継続して行い、テニスコートの利用促進に努めた。
・Instagram広告によるイベント告知を行ったところ、来園者の70%以上がInstagramで知ったというアンケート結果になったイベントもあり、今後もSNSを利用した告知を推進する。
・令和3年度新たに月締め請求書払い団体を増やし、特に学校による利用の利便性向上に努めた。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施期間：令和3年11月 実施方法：入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	200人
結果	・施設の清掃状況・清潔さ：満足30%、やや満足58% ・芝生や樹木の状態：満足31%、やや満足53% ・公園職員のあいさつなどの接客態度：満足33%、やや満足55%
結果を踏まえた改善事項	やや満足以上の割合が高いものの令和2年度から若干の悪化傾向となったため、公園の機能向上及び美観維持に努めた。

② その他利用者の声を反映させる取組み

・ホームページ上での受付
・イベント時にアンケートを実施

③ 主な苦情と対応

・疎林の広場でパークゴルフの練習をしている人がいて危険→注意喚起
・芝生広場に犬のふんがある→速やかに処理

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・テニスの日イベントを富山県テニス協会と共催した。

(7) 施設・設備の維持管理

・適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・ソフトボール広場の照明装置の照度改善のためLED照明への切り替えを行っているところであり、引き続き施設の維持管理に努めてもらいたい。
・職員研修の充実を図るなどにより、多様化する利用者ニーズに対応できる体制づくりに努めてもらいたい。